

## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 株式会社ヨロズ 上場取引所 東  
 コード番号 7294 URL <http://www.yorozu-corp.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平中 勉  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 平野 紀夫 (TEL) 045-543-6802  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績 (2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	44,581	6.5	△395	—	△628	—	△1,038	—
2024年3月期第1四半期	41,844	24.1	120	—	376	137.9	△197	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 1,336百万円(△57.1%) 2024年3月期第1四半期 3,117百万円(△13.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△42.69	—
2024年3月期第1四半期	△8.17	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失金額であるため、記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	148,695	76,417	44.8
2024年3月期	142,257	75,493	46.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 66,675百万円 2024年3月期 66,070百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	13.00	—	17.00	30.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	15.00	—	16.00	31.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	180,000	△0.8	4,500	0.9	2,750	△39.1	1,050	—	43.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	25,055,636株	2024年3月期	25,055,636株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	727,559株	2024年3月期	796,233株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	24,322,639株	2024年3月期1Q	24,142,703株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は緩やかな景気回復の兆候が見られたものの、長期化する原材料や物流費等の高止まりといった世界的なインフレの進行や、不安定な国際情勢による地政学的リスクの高まり、為替や株式相場の急激な変動など、先行き不透明な経済状況が続いております。

当社グループが関連する自動車産業の生産台数は、中国における日系OEMの減産が影響し、引き続き厳しい状況が続くものと予想されます。

このような状況下において当社グループの売上高は、日本、アジアの生産台数が減少となりましたが、円安に伴う為替換算などの影響により、前年同期比6.5%増の44,581百万円となりました。営業利益は、操業体制の見直しによる合理化を織り込んだものの、米州における一過性の品質費用の発生や、日本、アジアの生産台数の減少などにより前年同期比515百万円減の395百万円の損失となりました。経常利益はメキシコペソ安などによる為替差損が影響し、前年同期比1,005百万円減の628百万円の損失となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比840百万円減の1,038百万円の損失となりました。

なお、連結決算における海外子会社損益の円換算には、各子会社決算期の平均レートを使用しており、当第1四半期連結累計期間の米ドルレート(1～3月)は、148.63円/ドル(前第1四半期連結累計期間は132.38円/ドル)であります。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

#### ①日本

売上高は、生産台数の減少などにより、前年同期に比べて6百万円減の13,188百万円となりました。営業利益は、経費削減などにより、前年同期比24.2%増の656百万円となりました。

#### ②米州

売上高は、生産台数の増加や円安に伴う為替換算の影響などにより前年同期比29.5%増の23,001百万円となりました。営業損益は、生産台数増加はあったものの、米州における一過性の品質費用の発生などにより前年同期比1,037百万円減の1,113百万円の損失となりました。

#### ③アジア

売上高は、円安に伴う為替換算の影響などがあったものの、中国の生産台数減少などにより、前年同期比17.2%減の10,196百万円となりました。営業利益は、前年同期は営業損失でしたが、516百万円改善し52百万円の営業利益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ3,712百万円増加の79,085百万円となりました。これは「受取手形及び売掛金」が3,993百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ2,725百万円増加の69,609百万円となりました。これは、「機械装置及び運搬具(純額)」が1,154百万円、「投資その他の資産」が769百万円、「建設仮勘定」が524百万円、「建物及び構築物(純額)」が316百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末と比べ6,437百万円増加の148,695百万円となりました。

### (負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ4,893百万円増加の54,708百万円となりました。これは「電子記録債務」が694百万円、「未払法人税等」が669百万円それぞれ減少したものの、「短期借入金」が3,467百万円、「賞与引当金」が749百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ620百万円増加の17,569百万円となりました。これは「長期借入金」が739百万円減少したものの、「その他」が1,387百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ5,513百万円増加の72,278百万円となりました。

### (純資産の部)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ923百万円増加の76,417百万円となりました。これは、「利益剰余金」が1,450百万円減少したものの、「為替換算調整勘定」が1,984百万円、「非支配株主持分」が401百万円それぞれ増加したことなどによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月15日の「2024年3月期 決算短信(連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,287	20,720
受取手形及び売掛金	28,693	32,686
電子記録債権	2,154	2,298
製品	5,223	5,504
原材料及び貯蔵品	1,211	1,383
部分品	4,370	3,771
仕掛品	5,742	6,824
その他	6,270	6,523
貸倒引当金	△580	△625
流動資産合計	75,373	79,085
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,328	19,644
機械装置及び運搬具（純額）	22,260	23,414
建設仮勘定	6,533	7,057
その他（純額）	6,651	6,626
有形固定資産合計	54,773	56,743
無形固定資産	206	193
投資その他の資産	11,903	12,673
固定資産合計	66,884	69,609
資産合計	142,257	148,695

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,838	14,603
電子記録債務	3,174	2,479
短期借入金	12,986	16,453
1年内返済予定の長期借入金	6,065	6,095
未払金	1,545	1,699
未払法人税等	803	133
賞与引当金	1,362	2,112
役員賞与引当金	92	116
その他	8,945	11,013
流動負債合計	49,815	54,708
固定負債		
長期借入金	14,210	13,471
退職給付に係る負債	885	858
その他	1,852	3,240
固定負債合計	16,949	17,569
負債合計	66,764	72,278
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,200	6,200
資本剰余金	9,372	9,354
利益剰余金	43,957	42,506
自己株式	△1,136	△1,036
株主資本合計	58,394	57,025
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,113	4,169
為替換算調整勘定	3,731	5,715
退職給付に係る調整累計額	△169	△235
その他の包括利益累計額合計	7,676	9,649
新株予約権	599	517
非支配株主持分	8,822	9,223
純資産合計	75,493	76,417
負債純資産合計	142,257	148,695

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	41,844	44,581
売上原価	38,259	40,166
売上総利益	3,584	4,414
販売費及び一般管理費	3,463	4,809
営業利益又は営業損失(△)	120	△395
営業外収益		
受取利息	85	94
受取配当金	102	131
為替差益	308	79
その他	13	23
営業外収益合計	510	328
営業外費用		
支払利息	198	200
開業費	—	103
デリバティブ評価損	56	259
その他	0	0
営業外費用合計	254	562
経常利益又は経常損失(△)	376	△628
特別利益		
固定資産売却益	4	12
特別利益合計	4	12
特別損失		
固定資産廃棄損	9	0
特別損失合計	9	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	371	△616
法人税等	760	425
四半期純損失(△)	△388	△1,041
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△191	△3
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△197	△1,038

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純損失(△)	△388	△1,041
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	702	55
為替換算調整勘定	2,743	2,400
退職給付に係る調整額	60	△77
その他の包括利益合計	3,506	2,377
四半期包括利益	3,117	1,336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,933	934
非支配株主に係る四半期包括利益	184	401

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	米州	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	11,946	17,710	12,186	41,844
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,248	53	125	1,427
計	13,194	17,764	12,312	43,271
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	528	△76	△463	△11

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△11
セグメント間取引調整額	131
四半期連結損益計算書の営業利益	120

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	米州	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	11,477	22,942	10,161	44,581
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,711	59	35	1,805
計	13,188	23,001	10,196	46,386
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	656	△1,113	52	△403

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	△403
セグメント間取引調整額	8
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△395

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	2,296百万円	1,865百万円